



平成 27 年度、西武池袋線沿線の隣接 3 市（清瀬市、東久留米市、西東京市）が連携して「男性にとっての男女共同参画」をテーマに、下記の講座を実施しました。

平成 28 年度の沿線 3 市男女共同参画連携事業は「ワーク・ライフ・バランス」をテーマに、「ワーク・ライフ・バランスに関する企業等意識調査」（3 市で 1500 企業を対象）と「ワーク・ライフ・バランス講座」を実施します。

また「女性起業応援事業」として「起業入門講座」「女性起業応援フェスタ」「フェスタ出展者交流会・フォローアップ講座」を開催予定です。

■ 平成 28 年度「ワーク・ライフ・バランス」■

7月 6日(水) 起業入門講座を実施しました

“好き”と“得意”でつくる私のしごと

女性起業応援フェスタ

10月 30 日(日) 西東京市男女平等推進センター（パリテ）

11月 27 日(日) 清瀬市男女共同参画センター（アイレック）

女性起業応援フェスタ出展者交流会・フォローアップ講座

平成 29 年

1月 15 日(日) 東久留米市市民プラザホール



平成 27 年度 沿線 3 市男女共同参画連携事業 活動報告
アイレックにて配布中（先着 20 部）。

■ 平成 27 年度「男性にとっての男女共同参画」■

| 開催 | 事業の内容 |
|-------|---|
| 清瀬市 | 映画「エンディングノート」上映会 |
| | イクメンスクール「えほんうた・あそびうた」 |
| | 映画「ペコロスの母に会いに行く」上映会 |
| | －詩人－ 伊藤比呂美講演会 |
| | 映画「毎日がアルツハイマー」と監督トーク |
| | 終活セミナーと樹木葬見学バスツアー 片山善博さんが語る「男性にとっての男女共同参画」 |
| 東久留米市 | イクメンスクール「パパすごい！初めてのバルーンアート」 |
| | 写真ワークショップ「パパ 父 お父さんの一日」 |
| | 写真展とトークセッション「いま 働くこと育てること」 |
| 西東京市 | 地域の情報発信基地を作ろう ～アラ還世代のホームページ作成～ |
| | イクメンスクール「パパがやるマジック」講座 |
| | イクメンスクール「パパが楽しむ料理講座」 |
| | イクメンスクール「我が家子育てパパ次第」 |

※この事業は「多摩・島しょ広域連携活動助成金」を活用しています。

片山善博さんが語る 男性にとっての男女共同参画

男女共同参画の究極の目的は、皆が一人ひとりきちんと素直な目で見えてもらえる、尊敬される社会を作ること。

私が鳥取県知事だった時に、県庁での具体的な取り組みについて、ご紹介します。

以前は、どの組織も部署も大多数は男性であり、いろいろな仕事ができる係に配属していました。一方、女性は、迷うことなく庶務につけていました。管理職は男性ばかりです。財政や様々な部署を経験するチャンスに恵まれた人と、庶務以外のチャンスを与えられなかつた人と比べて、仕事ができる、できないと判断するのは不當です。

私はこれを変えなければいけないと思い、男性も女性も庶務も庶務でない仕事もやるという基本的なルールを予め示し、それに基づききちんと配属しました。男性も女性も同じような機会が与えられるようにしたのです。その結果わかったことは、仕事ができる、できないというのは男女の性別に基づくものではないということです。それは個人による差です。

今年「女性活躍推進法」が成立しました。女性が存分に活躍できる社会を作ることはよいことですが、それを職場

が受け入れられる環境が整っていることが大切です。気になることは、日本の女性は家庭を切り盛りし、育児も男性よりも圧倒的に多くかかわっています。そのうえで社会進出がさかんになれば、男性の家庭内進出もさかんになる必要があります。女性は家庭と社会の二重苦になっています。

そうならないためにも、男性が地域社会、家庭内でもっと役割を果たさなければなりません。女性の社会活躍と同様に男性の家庭内活躍もこのために欠かせないことだと思います。

※以上は2016年1月17日に
行われた講演会の要旨です。

